



平成 27 年 3 月 24 日

各 位

会社名 株 式 会 社 ミ サ ワ
代表者名 代表取締役社長 三澤 太
(コード：3169 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 鈴木 裕之
(TEL. 03-5793-5500)

発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

平成 27 年 3 月 17 日開催の当社取締役会において決議いたしました新株式発行及び株式売出しに
関し、発行価格及び売出価格等を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行価格（募集価格）	1 株につき	801 円
(2) 発行価格の総額		264,330,000 円
(3) 払込金額	1 株につき	750.90 円
(4) 払込金額の総額		247,797,000 円
(5) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額	123,898,500 円
	増加する資本準備金の額	123,898,500 円
(6) 申込期間	平成 27 年 3 月 25 日(水)～平成 27 年 3 月 26 日(木)	
(7) 払込期日	平成 27 年 4 月 3 日(金)	

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受による売出し）

(1) 売 出 価 格	1 株につき	801 円
(2) 売 出 価 格 の 総 額		408,510,000 円
(3) 引 受 価 額	1 株につき	750.90 円
(4) 引 受 価 額 の 総 額		382,959,000 円
(5) 申 込 期 間	平成 27 年 3 月 25 日(水)～平成 27 年 3 月 26 日(木)	
(6) 受 渡 期 日	平成 27 年 4 月 6 日(月)	

(注) 引受人は引受価額で買取引受けを行い、売出価格で売出しを行います。

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売 出 株 式 数		126,000 株
(2) 売 出 価 格	1 株につき	801 円
(3) 売 出 価 格 の 総 額		100,926,000 円

ご注意:この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

(4) 申 込 期 間 平成 27 年 3 月 25 日(水)～平成 27 年 3 月 26 日(木)
(5) 受 渡 期 日 平成 27 年 4 月 6 日(月)

4. 第三者割当による新株式発行

(1) 払 込 金 額 1 株につき 750.90 円
(2) 払 込 金 額 の 総 額 (上限) 94,613,400 円
(3) 増加する資本金及び 増加する資本金の額(上限) 47,306,700 円
資本準備金の額 増加する資本準備金の額(上限) 47,306,700 円
(4) 申込期間(申込期日) 平成 27 年 4 月 20 日(月)
(5) 払 込 期 日 平成 27 年 4 月 21 日(火)

<ご参考>

1. 発行価格(募集価格)及び売出価格の算定

(1) 算定基準日及びその価格 平成 27 年 3 月 24 日(火) 835 円
(2) ディスカウント率 4.07%

2. シンジケートカバー取引期間

平成 27 年 3 月 27 日(金)から平成 27 年 4 月 16 日(木)まで

3. 今回の調達資金の用途

今回の一般募集及び第三者割当増資に係る手取概算額合計上限 332,410,400 円について、全額を新規出店、既存店舗の移転による店舗内装設備及びシステム開発のための設備投資資金に充当する予定であります。

計画といたしましては、新規出店、既存店舗の移転による店舗内装設備のため 127,000 千円を平成 28 年 1 月期中に、115,000 千円を平成 29 年 1 月期中に、90,000 千円を平成 30 年 1 月期中に充当し、残額を基幹システム及び分析システムの開発のため平成 30 年 1 月までに充当する予定であります。

当社は、自分の個性や感性でモノを選び、スタイルやセンスを優先し、情緒的で心の満足を追求するような高感度なユーザーをターゲットとし、家具・ファブリック及びインテリア・雑貨等の企画・販売をするライフスタイルショップ unico を運営しております。出店戦略においては地域や商業施設の特長、近隣の自社店舗との競合等について慎重に検討した出店計画を立てることが重要であると考えております。そのような出店戦略のもと、新規出店については 12 店舗、既存店舗の移転については 1 店舗(unico 梅田)を予定しております。また、システム投資については、業務効率化を目的とし、新基幹システムの開発・移行及び基幹システム上のデータベースを抽出・分析するための分析システム開発を予定しております。

なお、当社グループにおける重要な設備計画の内容につきましては、平成 27 年 3 月 17 日に公表いたしました「新株式発行及び株式売出し並びに親会社以外の支配株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上

ご注意:この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。